

倉敷で全日本高校ゼロハンカー大会

東岡山工が優勝

自作機47台 白熱レース

50ccエンジンを搭載した自作四輪バギーでレースする「第14回全



勢いよくスタートする高校生ドライバー

日本高校ゼロハンカー長協会など主催)が18大会(全国工業高校)日、倉敷市西阿知町西

原の高梁川河川敷グラウンドで開かれ、東岡山工業高(岡山市)の「東岡工 シルバミニオン」が優勝した。岡山、広島、香川、鹿児島、大阪など9府県23校から47台が出場した。タイムトライアルによる3回の予選を勝ち抜いた10台が決勝に進出。1周約600mのコースで24分間の耐久レースを行い、周回数を争った。

高校生たちは自慢のマシンに乗り込み、土煙を上げながらスター

トダッシュ。保護者や同級生らの声援を受け、コーナーや直線で抜きつ抜かれつのでっどヒートを繰り広げた。

2位は興陽高(岡山

市)「興陽 将生くん Mk2」、3位にはお

かやま山陽高(浅口市)「山陽SPEED 1号」が入った。

本社HPに動画